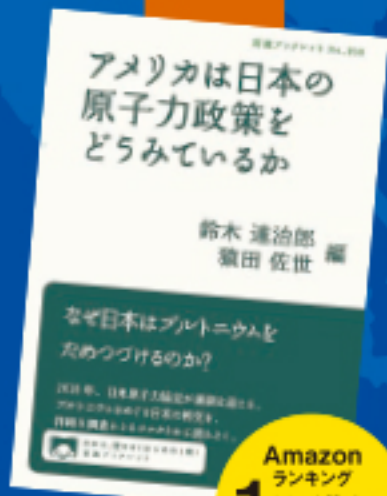


# アメリカは 日本の原子力政策を どうみているか

ND日米原子力エネルギープロジェクト  
ブックレット出版記念シンポジウム

「日米原子力協定」満期を1年後に控えて  
アメリカは日本の再処理に懸念を示している。  
アメリカでは、原子力産業は斜陽産業であるとも言われる。  
しかし、これらは日本ではあまり知られていない。  
日本の原子力政策の背景にはアメリカの圧力あり、といわれるが、  
どのような圧力がかけられてきたのか  
日米の原子力業界のつながりはどのようなものか  
2018年7月に満期を迎える日米原子力協定の行方、  
米国の原子力政策の現状、日本の再処理政策の今後について考える。



Amazon  
ランキング  
**1位獲得**  
※[原子力・エネルギー]分野  
2016年10-12月

## 鈴木 達治郎氏



元内閣府原子力委員会委員長代理、  
現長崎大学核兵器廃絶研究センター  
(RECNA)副センター長・教授

東京大学工学部原子力工学科卒。78年マサチューセッツ工科大学プログラム修士修了。工学博士(東京大学)。原子力工学を専攻後、エネルギー環境政策、技術と政策の関係を中心に研究。MITエネルギー環境政策研究センター、国際環境政策研究センター、(財)電力中央研究所社会経済研究所などを経て、2010年1月から2014年3月まで原子力委員会委員長代理を務め、2014年4月RECNA副センター長に就任。2015年4月より現職。国際核物廃棄専門家/パネル(IPFM)共同議長、核廃絶を目的とする科学者グループ「バグウォッシュ会議」評議員。

## 猿田 佐世



【ND事務局長／弁護士】

ワシントン在住も経験ながら、昔外交・政治問題について、米議会等で自らロビーイングを行う他、日本の議員や地方公共団体等の訪米行動を企画・実施。東日本大震災後、日本の国会議員等の原発政策についての訪米行動のサポートに続け、米国の原子力政策に関わる人々と日本の外交チャンネルを開いてきた。

## 藤塚 雄大

【弁護士、ND研究員】  
ブックレット執筆を担当

## 平野 あつき

【ND研究員】  
ブックレット執筆を担当

## 久保木 太一

【弁護士、ND研究員】  
ブックレット執筆を担当

開催日 **2017年2月28日(火)**  
18:00~19:45 (17:30開場)

会場 **KACHIEL セミナールーム**  
東京都港区高輪3丁目25-23 品川駅高輪口から徒歩3分 (京急第2ビル6F)  
TEL:03-5422-6166 地図は下記のお申し込みページに掲載

参加費 **1000円 (ND会員・学生は無料)**

お申込み 下記ページ下部の申し込みフォームをご利用ください。  
[www.nd-initiative.org/event/3175](http://www.nd-initiative.org/event/3175)  
当日参加も受け付けますが、できる限り事前申込みをお願いいたします。



定員 **60名**

シンポジウム・書籍についてのお問合せ: 新外交イニシアティブ(ND)事務局 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル 5階 TEL:03-3948-7255  
Web: [www.nd-initiative.org](http://www.nd-initiative.org) E-mail: [info@nd-initiative.org](mailto:info@nd-initiative.org) Facebook: [www.facebook.com/NewDiplomacyInitiative](https://www.facebook.com/NewDiplomacyInitiative) Twitter: @nd\_initiative